



■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F  
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365

URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: [office@hirata-rotary.jp](mailto:office@hirata-rotary.jp)

9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝日 休局)

世界に希望を生み出そう

2023-2024 年度

国際ロータリー会長 / ゴードン R. マッキナリー  
2690地区ガバナー / 石倉 貞昭

会長 / 清原 正幸 副会長 / 來間 久  
幹事 / 松浦 剛司 会計 / 小汀 泰之

■例会プログラム

例会日	卓話者	演題
11月24日 (金)	認定 NPO 法人 ヒカリナタ基金 理事長 竹内昌彦 様	地区補助金事業 講演会
12月7日	いずも縁結び温泉 ゆかり 18:30 ~	忘年例会
12月14日	次年度幹事 原 伸雄	次期クラブ R 財団委員長研修会・地区補助金管理セミナー報告
12月21日	出雲市立総合医療センターリハビリテーション技術科 科長 安食克志 様	生活習慣病予防の運動療法
12月28日	休会	
1月4日	休会	

■幹事報告

11/25(金) 10:00~ ゆめタウン出雲においてポポデーにおける 5 クラブ合同事業/パネル展示・インタラクティブ合同の募金活動開催いたします。お出かけ下さい。

■委員会報告

青少年奉仕委員会 : 例会後、講演会の流れ説明

■例会プログラム

《地区補助金事業》

青少年育成事業 講演会

~いじめに負けない いじめをしない心を育もう~

「私の歩んだ道 見えないからみえたもの」

認定 NPO 法人ヒカリナタ基金理事長  
竹内 昌彦 様

■出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
38	32	6(2)	88.88

■欠席者

石原/林/大谷良/土江(黒田/牧野)

■来訪者

なし

■メイクアップ

なし

■次回例会受付当番

(12月14日) 大谷厚郎/來間 久/榎野良文  
(12月21日) 木村文彦/三好洋平/持田稔樹

■近隣クラブ例会情報(メイクアップを考えよう)

月	出雲中央	11/27	12/18	12/25(-)	松江南	12/18・25
火	出雲	12/12	12/26(-)		松江しんじ湖	12/5・19・26
水	大社	12/13	11/29・12/27(-)		松江	11/29(-) 12/20 12/27(-)
木			(-); ビジター受付なし		松江東	12/21 12/28(-)
金	出雲南	12/22	12/29(-)			

■会長挨拶

本日の例会は、17時30分より教育講演会前のこの時間よりおこなわせていただきます。

創立50周年の基本構想の一つであります「青少年健全育成事業」の一環として竹内昌彦先生をお呼びしての教育講演会を開催させていただきます。

私が過去に竹内先生の話をお聞き、大変感銘を受けました。そしてどうしても地元の方にも聴いていただきたいとの思いで地区補助金を活用して企画しました。実現に際し、当然私一人では開催にこぎつけることは出来ません。ロータリークラブという冠、そして会員の皆様がいちから実現しました。この事業にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

本日まで、準備いただいた青少年委員会の皆様、そして動員いただきました全会員の皆様に感謝します。この講演をお聞き、多くの人に賛同いただきこの地域でいじめが減ることを願います。長時間となりますが宜しくお願いします。

■会長挨拶

本日は、夕刻の大変お忙しい中、またお足元の悪い中このようにたくさんの皆様にご来場いただきありがとうございます。

本年度平田ロータリークラブの会長を務めさせていただいております清原正幸です。平田ロータリークラブは本年創立 50 周年を迎えることが出来ました。これもひとえに市民の皆様のご理解、ご協力のおかげであります。高いところからではありますがいよいよ感謝申し上げます。

本年平田ロータリークラブでは創立 50 周年にあたり、基本構想の一つとして「青少年健全育成事業」の実践を掲げております。

本日、ここに竹内昌彦先生をお呼びして教育講演会を開催いたします。開催にあたりご後援いただきました出雲市教育委員会、杉谷教育長様まことにありがとうございます。

さて、2022 年度文科省の調査では小、中、高校生のいじめ件数が過去最多の約 69 万件となっております。ただこれも報告のあった数で実際にはまだまだたくさんの件数だと推測されています。非常に深刻な問題です。ここ出雲市においても同様であります。そして今この時いじめに苦しんでいるお子さん、そして親御さんがいらっしゃること、非常に悲しいことです。

本日の竹内先生も幼少期のころから壮絶ないじめや差別を受けてこられました。ご自身の経験から語られる命の尊さ、生きることの大切さなどについて語っていただきます。

私が過去に竹内先生の話をお聞きしていただき、その内容に衝撃を受けました。同時に勇気をいただきました。ぜひ私の地元でもたくさんの方にお聞きしていただき本日の講演会を企画させていただきます。

いじめの問題は大変根が深く複雑なものではありますが、官民が一体となりこの問題に向き合っていかなければいけないと思います。

終わりがなりますが、この地域から一件でも悲しいことが無くなりますよう心から願います。主催者代表の挨拶とさせていただきます。本日は宜しくお願いいたします。

